

株式会社 タナベ刺繍



驚きと感動の刺しゅうで笑顔を創る

株式会社 タナベ刺繍



DATA

所在地 〒769-2604 香川県東かがわ市西村 1023

TEL:0879-25-5108

H・P e-tanabe.net/

設立年月 1969年9月

資本金 1,000万円

社員数 従業員数:19名(パート2名含む)/社外手内職:約5名



事業内容

企画及びデザイン制作
服飾二次加工全般
衣類及び雑貨OEM
マスク製造販売

刺しゅうを文化に

interview



代表取締役 田部 智章氏

刺しゅうを手がけて50年

弊社は香川県東かがわ市にあります。地場産業の手袋への刺しゅうから創業し、20年ほど前から国内ファッションブランドの刺しゅうを手がけるようになりました。当時憧れていた有名ブランドと、今では取引するようになっていきました。そこには常に「驚きと感動の刺しゅう」を求め、人を笑顔にしてくれた姿勢がありました。レーザーカット刺しゅう機を開発したり、新しい手法の刺しゅうを開発したりしてきたのはその例です。業界のパイオニアとして、日本のファッション文化の創造に貢献すること。社員の幸せを実現する自社製品事業へ取り組むこと。社員が誇れる職場環境を充実させていること。これら3つのビジョンに向かいながら、これからも驚きと感動の刺しゅうをお届けします。

刺しゅうで優しさと思いやりのある文化を創造する

刺しゅうとは何でしょうか?生きるために必要なものではありませんね。むしろ、生活に充実感を与え、心を潤すものの一つと言えます。歴史を振り返ると、刺しゅうは太古から所属や属性をあらわし、誰かにメッセージを伝え、時には魔除けとして、時には人を鼓舞してきました。以前、小さな蟻の刺しゅうを手掛けたことがあります。プリントと違って、遠目にあっても「蟻だ!」と認識しやすいのは、刺しゅうの柔らかで繊細な風合いが人間のDNAに刻まれているからなのでしょう。弊社は刺しゅうが本来持つ、人の心に作用する力「言語を超えるコミュニケーション」で、お互いを思いやる心を芽生えさせ、優しさと思いやりのある文化を創造することを目指しています。



各種アパレルの洋服や手袋や靴、バッグなどの小物雑貨、舞台衣装や特殊な美術セットにいたるまで、様々なアイテムへの刺しゅうに特化したサービスを提供する会社です。

刺しゅうの技術を1から学ぶ

製造部で先輩社員の補助からスタート。小さな作業をしながら、仕事の大きな流れを掴んでいきます。1年後には一人でミシンを動かすことが出来るようになります。

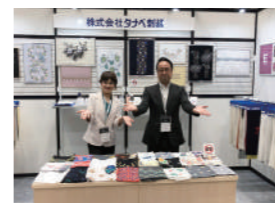


各部の紹介

タナベ刺繍には広報部、製造部、管理部、開発部の4つの部署があります。

広報部

展示会への出展、提案や訪問営業、SNSやホームページを活用した情報発信などを行っています。広く情報を集めて社内に共有し、刺しゅうについて社外に伝え、販売するのが広報部の仕事です。



製造部

納期と品質を守り刺しゅうを縫います。縫う生地や糸の種類に合わせてミシンのコンディションを整え縫います。刺しゅうをつくる基礎となる部署なので、入社して誰もがはじめてに所属します。



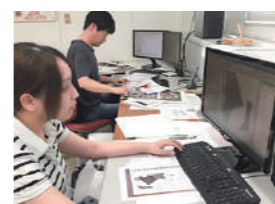
管理部

管理部では主に電話応対やサンプルの貸出処理、商品の検品、納期や資材の管理をしています。仕事をしやすい社内環境をつくり、お客さまに気持ちよく取引していただく関係を築くことで、さらに良いものづくりを実現します。



開発部

全ての企画やアイデア等の「イメージ」を具現化します。主には刺しゅうミシンを動かすために必要なデータを作ります。また、今までにない新しい刺しゅうテクニックを作り出すことも開発部の仕事の一つです。



セトウチメーカーズに所属

香川県東部の地場産業である手袋製造が始まったのは1888年と言われ、日本一の手袋産地になりました。その130年の歴史のなかでバッグやシューズ、刺繍など様々な繊維製品のものづくりメーカーが生まれ、現在も続いています。「セトウチメーカーズ」とは、この瀬戸内につながる同じ志を持ったメーカーの総称で、各メーカーの、これまで培ってきた技術と感性が発揮された独自製品でブランド化し、販売する力をつける取り組みを始めました。タナベ刺繍もセトウチメーカーズの活動を通じて、自社製品の企画販売を行っています。



Setouchi Makers

■お問い合わせ■

TEL 0879-25-5108

会社見学を随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

社員にインタビュー



藤井さん
2017年4入社

藤井さんのお仕事は?

広報部で自社製品に関する仕事をしていきます。例えば自社製品の企画やオンラインショップの運営、販売イベント時の運営などがあります。SNSやホームページを通じた情報発信などもしています。

タナベ刺繍ってどんな会社ですか?

驚きと感動の刺しゅうで一杯の会社です。弊社は、刺しゅうの概念をくつがえすものも沢山作り出しています。また、日本では弊社でしか縫えない、CMで登場する闘牛士の衣装やテーマパークの巨大なフラッグなども手がけました。

なぜ入社しようと思ったのですか?

刺しゅうを通じて人を笑顔にするという会社の考え方に共感したのがきっかけです。表現で人を喜ばせることが好きだったので、是非ここで働きたいと思いました。

ものづくりに興味があったのに広報部?

最初は製造部に所属していましたが、その後広報部への配属になりました。ものを実際に作るよりも、企画や情報発信をする事の方が得意だとわかりました。また、良いものを作るだけでなく、売る(伝える)重要性を知りました。今では、社員みんなの役に立てるとやりがいを感じています。

藤井さんの出身は?

さぬき市出身で、三木高校を卒業後に愛媛大学で学びました。母の出身が東かがわ市で、ものづくりが盛んだと知っていたので、ご縁があるこの地域で働きたいと考えていました。

タナベ刺繍さんの刺しゅうについて教えてください。

ファッションアパレルの刺しゅうを手がけていると、同じ刺しゅうをずっと縫い続けるということはありません。驚きと感動の刺しゅうが縫われていくのをワクワクして毎日見ることができて幸せです。刺しゅうの風合い、色、良さ、面白さを是非沢山の方に知っていただきたいです。

コロナの時はいかがでしたか?

コロナの影響で苦しかった時も、田部社長は自分たちのことだけでなく、業界や地域のことも考えた前向きな姿勢を示してくださりました。私は自分のことしか考えていなかったことが恥ずかしくなり、まだまだやれると感じました。

田部社長ってどんな方ですか?

しんどいときも、前向きになれる言葉で方向性を照らしてくださる方です。会社の将来ビジョンをはじめ、人としての生き方・考え方に尊敬するところがあります。ある意味で父親のような存在でもあります。

藤井さんの目標は?

人の意見をうのみにせず、自分で考えて判断が出来るようになりたいです。そのためには田部社長をはじめとする皆さんの言葉を素直に聞き、経営者に近い視野や考え方を持って、仕事をしたいと思っています。

まどか

まどか

まどか

まどか

まどか

まどか

まどか

まどか

まどか